

**Make a move!**

英国での夢の実現に  
向けて最初の一步を  
踏み出しましょう



**英国ビザ申請用  
IELTS**

[www.ieltsasia.org](http://www.ieltsasia.org)

## 英国ビザ申請用IELTS



英国ビザ申請用IELTS (IELTS for UK Visa and Immigration) は、ビザ申請において英語能力を証明するテストとして英国政府が承認しています。カナダ、オーストラリア、ニュージーランドでも同様に政府が認めるテストです。

高等教育機関以外で入学準備のためのプレセッションルコースまたはファンデーションコース (学士号未満) を受講する場合には、英国ビザ申請用IELTSの受験が必要です。

### 英国ビザ申請用IELTS (AcademicおよびGeneral Training)

英国のTier 1またはTier 2のビザを申請する方を対象とするテストです。

内容、試験官、形式、難易度、採点方法などの点において、通常のIELTSと英国ビザ申請用IELTSで違いはありません。唯一の違いは、英国ビザ申請用IELTSがSecure English Language Tests (SELT) の1つであり、テスト会場の様子が監視カメラで録画されることです。成績証明書には英国ビザ取得のため受験したことが記載されます。

### IELTS Life Skills

英国国民として英国に居住する者の家族用ビザ、同ビザの延長、無期限在留許可、市民権を申請する方を対象とするテストです。

IELTS Life Skillsは、Secure English Language Tests (SELT) としてUKVI (英国政府入国管理担当局) が承認しています。

スピーキングとリスニングの英語能力がヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) で定めるA1、A2またはB1レベルと同等であることを証明する必要がある方を対象としています。

## どのテストを受ける必要がありますか？

以下に示すIELTSテストは、英国内務省が認めたSecure English Language Test (SELT) の1つであり、英国ビザ申請用テストとして承認されています。

### IELTS for UKVI - Academic\*

英国の学士または修士学位取得のための留学および英国での就労を目的とする方を対象とするテストです。

### IELTS for UKVI - General training\*

英国への移住および学士号未満の職業訓練または勉学を目的とする方を対象とするテストです。

### IELTS Life Skills A1

英国国民として英国に居住する者の家族用ビザ (family of a settled person visa) の申請手続きの一環として、スピーキングとリスニングの英語能力を証明する必要がある方を対象とするテストです。

### IELTS Life Skills A2\*\*

扶養家族・配偶者・パートナー用ビザの延長申請手続きの一環として、スピーキングとリスニングの英語能力を証明する必要がある方を対象とするテストです。

### IELTS Life Skills B1

無期限在留許可または市民権の申請手続きの一環として、スピーキングとリスニングの英語能力を証明する必要がある方を対象とするテストです。

\*IELTS for UKVIは、一部の地域ではコンピューターでの受験も可能です。

\*\* IELTS Life Skills A2は、英国でのみ受験が可能です。



# テスト形式

## 英国ビザ申請用IELTS (IELTS for UKVI-AcademicおよびGeneral Training)

IELTS全テストのうち、リスニング、リーディング、ライティングは同日に実施されます。テストの順番については、適宜、変わる場合があります。各テストの間に休憩時間はありません。スピーキングについては、上記3つのテストの前後1週間以内に実施されます。ペーパー版とコンピューターで受験するIELTS for UKVIが実施されています。

	Academic	General Training
 <b>リスニング</b> (30分*)	モノローグと会話を含む4つのセクションで構成されています。さまざまな話者やアクセントによって発話され、各セクションについて1回だけ聞くことができます。  (*ペーパー版では30分に加えて解答用紙に答えを書き写す時間が10分間あります)	
 <b>リーディング</b> (60分)	3種類の長文と課題で構成されています。  文章は、事実に基づく記述的なものから論証的で分析的な内容まで多岐にわたり、図形、グラフ、イラストなどの非言語的情報が含まれる場合もあります。  出題する文章は実際のもので、書籍、専門誌、新聞、雑誌などから抜粋しています。	3種類の文章の一節と課題で構成されています。  • <b>セクション1</b> は、事実に基づく2つまたは3つの短い文章です。 • <b>セクション2</b> は、仕事に関する事実に基づく2つの短い文章です。 • <b>セクション3</b> は、一般的な話題に関する1つの長めの文章です。  出題する文章は実際のもので、企業のハンドブック、公式文書、書籍、新聞などから抜粋しています。
 <b>ライティング</b> (60分)	2つの課題が与えられます。  • <b>タスク1</b> では、表、グラフ、チャートまたは図表が提示され、150ワード以上で情報を描写、要約または解説することが求められます。 • <b>タスク2</b> では、ある意見、議論または問題が提示され、これに対して小論文を250ワード以上で書くことが求められます。	2つの課題が与えられます。  • <b>タスク1</b> では、ある状況が提示され、情報を求める、あるいは状況を説明する内容の手紙を150ワード以上で書くことが求められます。 • <b>タスク2</b> では、ある意見、議論または問題が提示され、これに対して小論文を250ワード以上で書くことが求められます。
 <b>スピーキング</b> (11~14分)	対面式(テスト会場によっては、ビデオコールスピーキングシステムを通じて実施されます)で行われ、3つのセクションに分かれています。短い質問に答え、身近な話題について具体的に説明し、系統立てて意見を述べます。	

## IELTS Life Skills

スピーキングとリスニングのテストです。もう1人の受験者と共に、試験官と対面式で試験を受けます。受験者は構成された会話の録音を聞き、与えられた課題に答えます。

与えられる課題は、英語圏での日常生活の中で話題になるような内容を反映したものになっています。日常的な話題について短いやり取りをすることが求められます。



## A1

### スピーキングとリスニング

16~18分

 話し言葉で伝えられる簡単なストーリー、説明、質問、1つの指示などを聞いて質問に答えます。

 身近な話題について基本的な情報、感情、意見を伝えます。

 身近な状況設定で身近な話題について、もう1人の受験者と会話をします。

## A2

### スピーキングとリスニング

20分

 話し言葉で伝えられる明快な情報、短いストーリー、説明、指示などを聞いて質問に答えます。

 身近な話題について情報、感情、意見を伝えます。

 身近な状況設定で1人または複数の受験者と会話し、身近な話題について共通の理解を形成します。

## B1

### スピーキングとリスニング

22分

 話し言葉で伝えられる明快な情報、ストーリーなどを聞いて質問に答え、明快な説明と指示に従います。

 相応しい形式を用いて、身近な話題について情報、感情、意見を伝えます。

 身近な状況設定で身近な話題について、もう1人の受験者と会話をします。



**IELTSで  
未来に  
備えましょう**

# ブリティッシュ・カウンシルのテストセンターで IELTSを受験する利点とは？

---

## 受験前のサポート

- 受験前の手続きや受験日の手配に関して、明確な情報を総合的に入手できます。
- 無料の模擬テスト、オンライン講座、インタラクティブな最新学習教材、動画、モバイルアプリなど、さまざまなリソースが利用できるため、IELTSテストに慣れ、当日に備えることができます。

---

## 受験環境

- 良質な音響システムを用意しているため、テストに集中することができます。
- スピーキングのテストでは、親しみやすい雰囲気の試験官が気持ちをリラックスさせてくれるため、自分の能力を存分に発揮することができます。

---

## 受験後のサービス

- 成績証明書 (Test Report Form) を発行し、速やかに送付します。
- オンライン成績提供サービスで、スコアを確認できます。

最新の情報はブリティッシュ・カウンシルのWebサイトでご確認ください。



テスト形式や、希望する移民や留学先に関する情報は、[www.ieltsasia.org](http://www.ieltsasia.org)をご覧ください。